

立候補ご予定者さまお名前： 春名 よしき

### 【質問票】

- (1) 【SDGs全般】新村政において、国際目標である「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成に向け、各施策におけるSDGsとの関係性を明確にした上で、目標達成に向けた具体的かつ積極的な取り組みをNPO等を含む民間とのパートナーシップですすめられますか？

はい • いいえ • その他

詳細：山間地の農業は、健康と福祉(SDG 3)、水資源の管理(SDG 6)、働きがい(SDG 8)、持続可能な地域と経済的な多様性を高める(SDG 9)など、持続可能な開発目標(SDGs)に関連するさまざまな側面に影響を与える重要な要素であり。農地の荒廃を避けるため小さな農家を支援するシステムを構築したい。

- (2) 【貧困】新型コロナ、物価高騰などの影響などにより生活困窮に苦しむ方の声を多く聞きます。新村政において、NPOをはじめとする民間組織との協働により、こうした方々の孤立や困難を解消するために食支援や学習支援、シェルター、アウトリーチ、就労援助等の支援を積極的にすすめられますか？

はい • いいえ • その他

詳細：2007年設立2023年3月解散のNPO法人「こらぼあわくら」に設立時から関わっており、NPOとの協業は必要であると考えています。行政だけではできないことも多く、NPOや民間組織と共に支援することの必要性は十分理解しています。

- (3) 【コミュニティ支援】高齢化が進み自治体加入率も下がる中で、各地の特性に応じた地域づくりを住民主体で進めるために、総務省は概ね小学校区を単位とした「地域運営組織」を推進しています。こうした地域運営組織や「小規模多機能自治」に関する施策などを積極的に新村政ですすめられますか？

はい • いいえ • その他

詳細：小学校単位での組織は山間地では範囲が広すぎます。集落単位の地域運営施策を中心に考えていきたいと思っています。  
この案件に対しては地域住民の意見を聞き、住民と共に考えていきたいと思います。

- (4) 【災害】平成30年7月豪雨では様々なボランティアやNPO、企業等が支援活動を展開しました。その中で民間と岡山県との協働で「災害支援ネットワークおかやま」も発足しています。同ネットワークとの協働連携をはじめ、新村政において民間との協働による災害支援の体制整備に取り組まれますか？

はい • いいえ • その他

詳細：具体策は考えていませんが、民間との協働は必要であると思っています。  
お力を貸していただき体制整備に向けた取り組みができる事を願っています。

- (5) 【パートナーシップ】地域の様々な課題解決には民間との協働(パートナーシップ)が重要です。そのためには協働のルール作りや部署を超えた連携が重要です。条例、指針、ガイドラインなど協働の仕組みやその実行計画づくりに取り組まれますか？

はい • いいえ • その他

詳細：問(2)でお答えしたように、NPOに関わった経験から協働・協業体制の大切さと非営利団体の経済状況も理解しています。  
条例策定を含め必要な仕組み作りに取り組まなければならないと思っています。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。